

商工建設常任委員会資料

令和2年9月16日～

県土整備部

目 次

1 議 案

- (1) 議案第1号 令和2年度宮崎県一般会計補正予算（第9号）
- ・ 令和2年度9月補正予算一覧（県土整備部） ----- P 1
 - ・ 住宅供給公社資産管理事業 ----- P 5
 - ・ ひなた宮崎県総合運動公園津波避難施設整備事業の繰越しについて ---- P 6
- (2) 議案第16号 工事請負契約の変更について ----- P 8
（防災・安全社会資本整備交付金事業国道327号尾平工区（仮称）尾平トンネル工事（2工区））

2 報 告 事 項

- (1) 損害賠償額を定めたことについて ----- P 11
- (2) 県が出資している法人等の経営状況について
- ① 公益財団法人宮崎県建設技術推進機構の経営状況
※【令和2年9月定例県議会提出報告書（県出資法人等の経営状況 P 133～P 143 P 199～P 200）】
 - ② 宮崎県道路公社の経営状況
※【令和2年9月定例県議会提出報告書（県出資法人等の経営状況 P 7～P 12 P 201～P 202）】
 - ③ 宮崎県住宅供給公社の経営状況
※【令和2年9月定例県議会提出報告書（県出資法人等の経営状況 P 1～P 5 P 203～P 204）】

3 その他報告事項

- (1) 台風10号の被害状況について（速報） ----- 別冊
- (2) 美しい宮崎づくり推進計画に基づく主な施策（令和元年度）について --- P 12

議案第 1 号 令和2年度宮崎県一般会計補正予算(第9号)

令和2年度9月補正予算一覧(県土整備部)

(単位:千円、%)

会計	課名	令和元年度		令和2年度			対前年度 現計比較 (E-B) E/B
		当初 予算額 A	9月現計 予算額 B	7月現計 予算額 C	9月 補正額 D	9月補正後 予算額 E=C+D	
一般会計	管理課	1,942,378	1,944,378	1,908,552	0	1,908,552	(▲ 35,826) 98.2
	用地対策課	740,773	740,773	577,795	0	577,795	(▲ 162,978) 78.0
	技術企画課	341,361	341,361	349,208	0	349,208	(7,847) 102.3
	道路建設課	18,725,263	19,025,736	17,355,092	0	17,355,092	(▲ 1,670,644) 91.2
	道路保全課	15,242,031	18,121,053	19,891,966	0	19,891,966	(1,770,913) 109.8
	河川課	22,372,129	22,566,449	25,025,258	0	25,025,258	(2,458,809) 110.9
	砂防課	5,888,147	6,120,847	6,403,793	0	6,403,793	(282,946) 104.6
	港湾課	6,298,566	6,298,566	6,719,955	0	6,719,955	(421,389) 106.7
	都市計画課	5,364,650	5,464,650	8,384,949	0	8,384,949	(2,920,299) 153.4
	建築住宅課	2,122,438	2,122,438	2,241,820	11,046	2,252,866	(130,428) 106.1
	営繕課	242,090	242,090	256,710	0	256,710	(14,620) 106.0
	高速道対策局	2,176,970	2,176,970	2,139,256	0	2,139,256	(▲ 37,714) 98.3
	計	81,456,796	85,165,311	91,254,354	11,046	91,265,400	(6,100,089) 107.2
特別会計	公共用地取得事業 (用地対策課)	832,725	832,725	669,661	0	669,661	(▲ 163,064) 80.4
	港湾整備事業 (港湾課)	913,716	913,716	752,165	0	752,165	(▲ 161,551) 82.3
	計	1,746,441	1,746,441	1,421,826	0	1,421,826	(▲ 324,615) 81.4
合計	83,203,237	86,911,752	92,676,180	11,046	92,687,226	(5,775,474) 106.6	

一般会計繰越明許費補正集計表

(単位：千円)

区 分		事業数	申請額
6月議会承認分		11 事業	5,928,473
9月議会申請分	追 加	8 事業	1,030,800
	変更(増額)	(10 事業)	5,161,041
		8 事業	6,191,841
合計 (補正後)		19 事業	12,120,314

※変更の事業数欄の括弧書きは、6月議会承認事業数(11事業)の内数である。

第2表 繰越明許費補正

1 追 加

款	項	事業名	金額
土木費	道路橋梁費	県単特殊改良事業	千円 130,800
土木費	道路橋梁費	人にやさしい沿道環境整備事業	28,000
土木費	道路橋梁費	県単道路維持事業	16,000
土木費	道路橋梁費	県単橋梁維持事業	4,000
土木費	河川海岸費	県単河川修繕事業	20,600
土木費	河川海岸費	県単自然災害防止河川改良事業	37,000
土木費	河川海岸費	公共海岸保全港湾事業	16,000
土木費	港湾費	公共港湾建設事業	778,400
計		8事業	1,030,800

2 変 更				
款	項	事 業 名	金 額	
			補 正 前	補 正 後
土 木 費	道路橋梁費	公共道路新設改良事業	1,531,226 ^{千円}	2,391,826 ^{千円}
土 木 費	道路橋梁費	公共道路維持事業	1,489,166	2,353,425
土 木 費	河川海岸費	公共河川事業	1,526,000	2,790,600
土 木 費	河川海岸費	県単河川改良事業	260,000	515,200
土 木 費	河川海岸費	公共砂防事業	438,750	584,250
土 木 費	河川海岸費	公共急傾斜地崩壊対策事業	257,900	497,100
土 木 費	都市計画費	公共街路事業	54,000	70,000
土 木 費	都市計画費	公共都市公園事業	54,000	82,000
土 木 費	都市計画費	県単都市公園整備事業	17,100	1,427,100
災害復旧費	土木施設 災害復旧費	公共土木災害復旧事業	238,001	315,683
計		10事業	5,866,143	11,027,184
			 増額 5,161,041千円	

住宅供給公社資産管理事業

建築住宅課

1 事業の目的・背景

宮崎県住宅供給公社は令和2年3月31日をもって解散し、清算法人として清算事務および清算終了の準備を進めている。

公社の有する残余財産は、地方住宅供給公社法により唯一の出資者である県に全て帰属することとなる。

県に帰属する資産として、宮崎市まなび野団地の定期借地権付賃貸土地46区画の他、民間事業者等への売却に至らなかった土地資産があり、今後、賃料の徴収その他の資産管理業務が発生することから、県が徴収業務等を引き継ぎ、適正に実施していく必要がある。

2 事業の概要

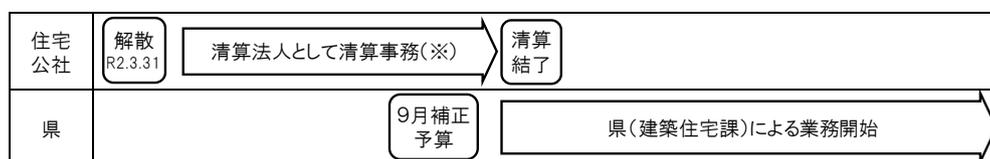
- (1) 予算額 5,310千円
- (2) 財源 その他特定財源
- (3) 事業期間 令和2年度から
- (4) 事業内容

県に帰属する資産	主な業務
まなび野 定期借地権付賃貸土地 (46区画)	<ul style="list-style-type: none"> ・土地貸付料徴収 ・購入希望があった土地の不動産鑑定 ・上記土地の売却手続
生目台元駐車場・菜園 (6,006 m ²)	<ul style="list-style-type: none"> ・電柱使用料徴収 ・歩道・通路の維持管理 ・その他維持、修繕
大塚台西3丁目土地 (239 m ²)	
平和が丘団地減歩資産 (29.05 m ²)	

3 事業の効果

県に帰属する資産の適切な維持管理が図られる。

(参考) ① 県への業務引継の流れ



(※)清算法人の事務:資産の売却、債権・債務の整理等

② ①に伴う歳入

○基本財産等

出資金	10,200千円
剰余金	6,161,000千円(見込額)
合計	6,171,200千円(見込額)

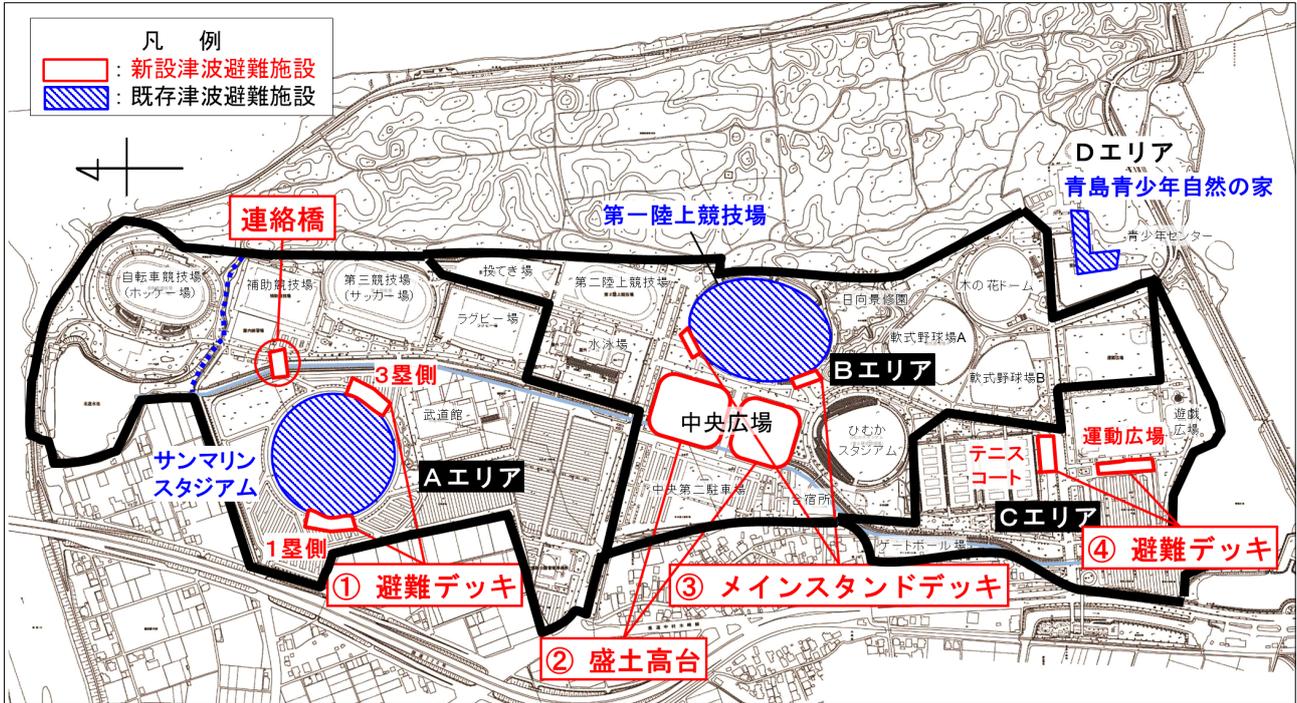
○土地に伴う歳入

土地貸付料	5,701千円
-------	---------

ひなた宮崎県総合運動公園 津波避難施設整備事業の繰越について

都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

1 整備計画図



2 整備イメージ図



①津波避難デッキ Aエリア



③メインスタンドデッキ Bエリア



②盛土高台 (西→東方向) Bエリア



④津波避難デッキ Cエリア

3 整備進捗状況

【凡例】 変更前 変更後（着手済） 変更後（未着手）

エリア名	津波避難施設名		進捗状況			繰越理由	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
A エリア	避難 デッキ	調査・設計				—	
		工事	3塁側				3塁側と工期の重複を 極力回避するため
			1塁側				
	連絡橋	調査・設計				—	
		工事					
B エリア	盛土 高台	調査・設計				地盤改良の設計・ 解析及び施工に不測 の日数を要したため	
		工事	地盤改良				
			盛土				
	メイン スタンド デッキ	調査・設計				盛土高台との 避難対象人数の 調整のため	
工事							
C エリア	避難 デッキ	調査・設計				—	
		工事	テニス コート側				テニスコート側と 工期の重複を極力 回避するため
			運動 広場側				
事業費			1 8 億 4 千万円	4 1 億 6 千万円	—	総額 6 0 億円	

● 9月議会 繰越明許費： 1 4 億 1 千万円

議案第16号 工事請負契約の変更について

道路建設課

防災・安全社会資本整備交付金事業 国道327号 尾平工区 (仮称) 尾平トンネル工事 (2工区) の請負契約の変更について

1 事業概要

- (1) 路線名 国道327号
- (2) 事業名 防災・安全社会資本整備交付金事業
- (3) 位置 東臼杵郡椎葉村大字松尾
- (4) 延長 $L=2,000\text{m}$
- (5) 幅員 $W=5.5(7.0)\text{m}$
- (6) 全体事業費 約41億円

2 工事概要 ((仮称) 尾平トンネル(2工区))

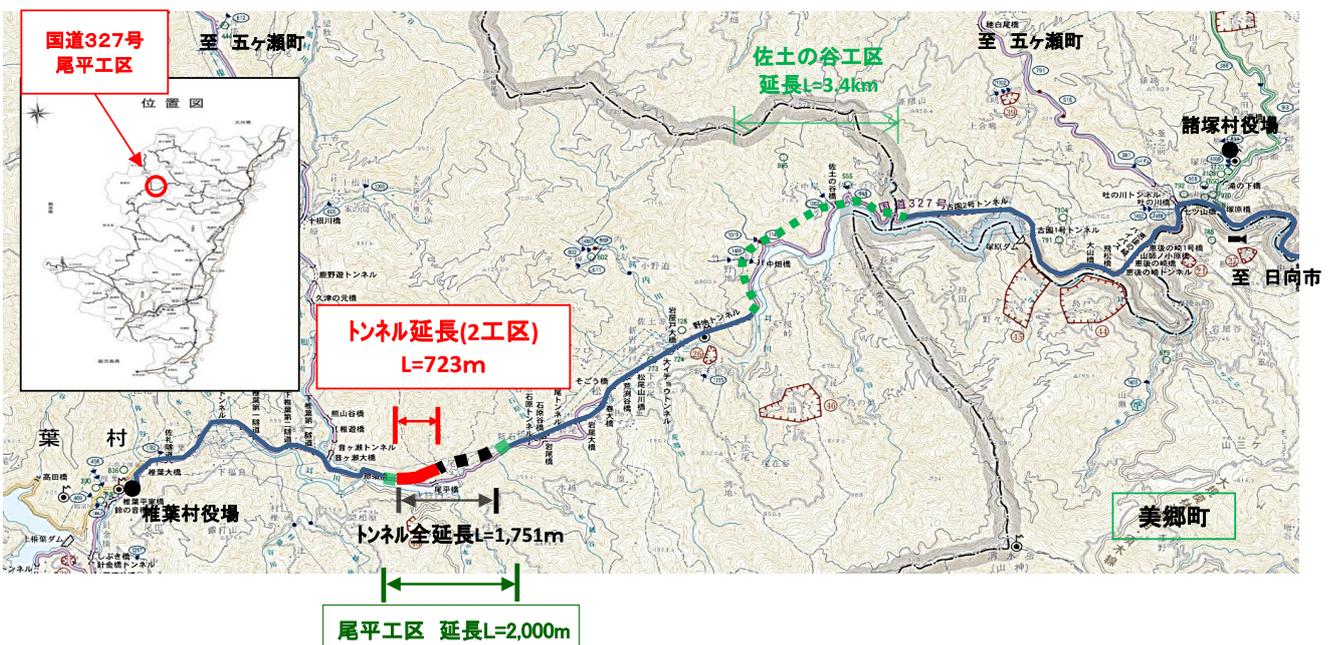
- (1) 延長 $L=723\text{m}$ (全延長1,751m)
- (2) 幅員 $W=5.5(8.0)\text{m}$

3 工事請負契約の概要

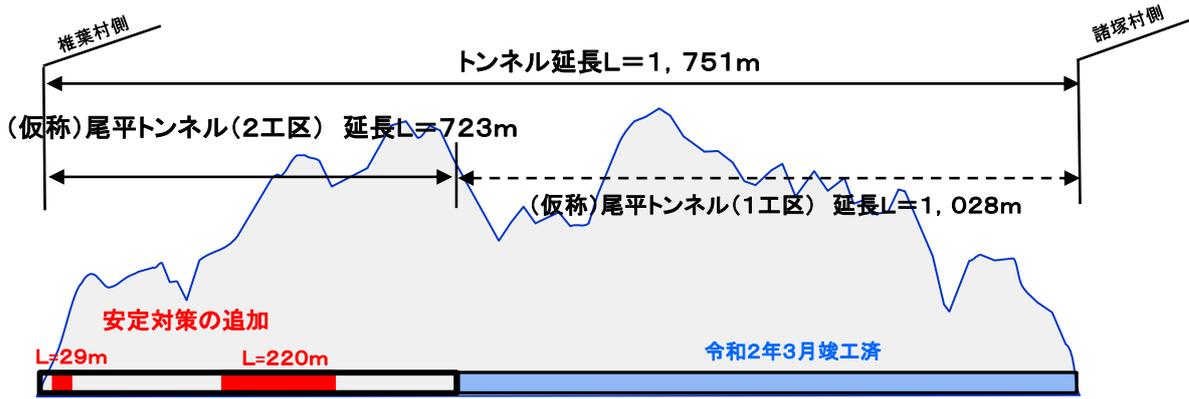
- (1) 契約の金額 1,621,830,492円
変更契約の金額 1,709,723,652円 (87,893,160円増)
- (2) 契約の相手方 松本・谷口・松浦特定建設工事共同企業体
- (3) 工期 平成30年12月4日から令和2年10月31日まで

4 変更理由

トンネル掘削工において当初想定していたよりも脆弱な地質区間が存在したことによる安定対策の追加、インフレスライド条項の適用などによる請負代金額の変更



(参考資料) 議案第16号 工事請負契約の変更

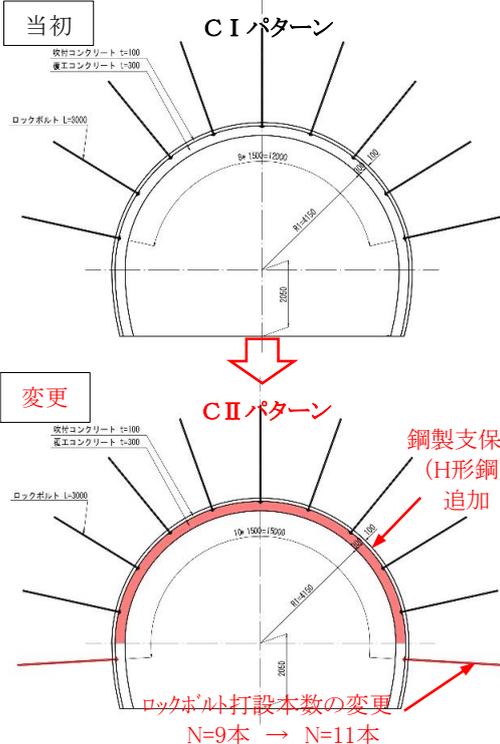


②補助工法の追加 ①支保パターンの変更

①支保パターンの変更



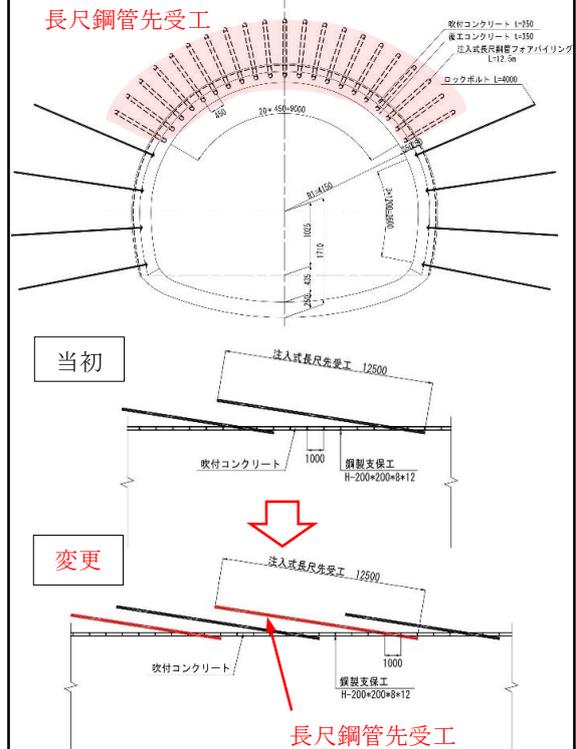
(学識者・受注者・発注者による工法検討状況)



②補助工法の追加



(脆弱な地質状況)



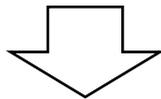
③インフレスライド

労務単価急増によるインフレスライド条項の適用による変更

インフレスライドによる変更

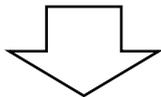
国土交通省より「技能労働者への適切な賃金水準の確保について」(H31.2.22)
インフレスライド条項の適切な運用を要請する旨の通知
(労務単価が全国平均で前年度比3.3パーセント上昇したことによる)

国土交通省より「技能労働者への適切な賃金水準の確保について」(R2.2.14)
インフレスライド条項の適切な運用を要請する旨の通知
(労務単価が全国平均で前年度比2.5パーセント上昇したことによる)



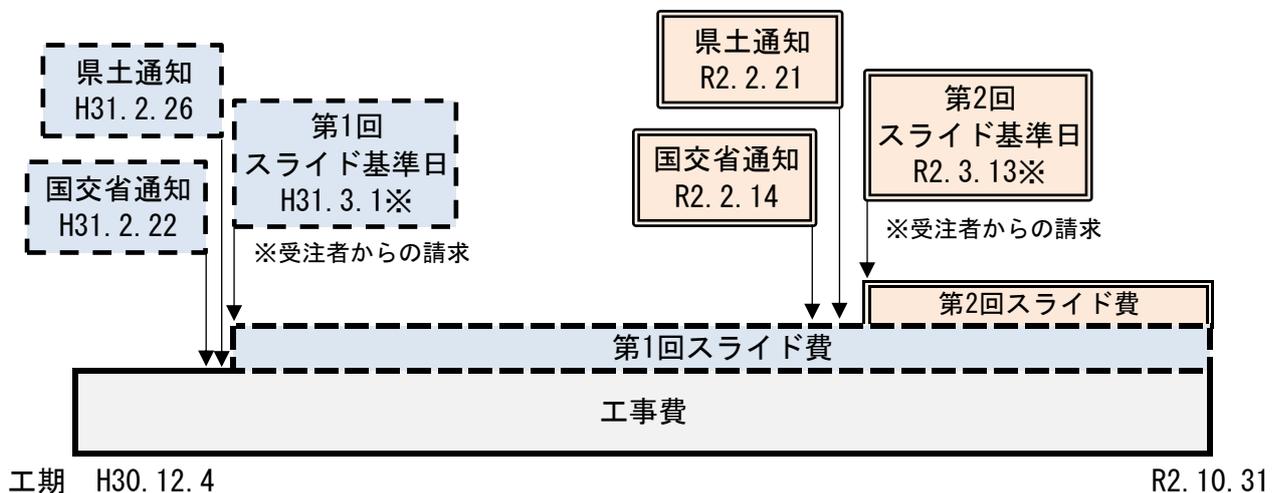
工事請負契約約款 第25条(賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更)第6項

予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金額が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、前項の規定にかかわらず、請負代金額の変更を請求することができる。



※インフレスライド対象工事の条件(公共3部通知 H26.2.10より)

- (1) 残工事の工期が2ヶ月以上あること。
- (2) 新単価適用後の残工事請負額が1.0%以上増加すること。



美しい宮崎づくり推進計画に基づく主な施策（令和元年度）について

都市計画課美しい宮崎づくり推進室

1 施策の実施状況

美しい宮崎づくり推進計画（平成29年11月）において、平成29年度から令和8年度までの計画期間中に取り組むべき3つの重点施策として「景観による地域のブランド力向上」、「景観を生かした“おもてなし”」、「宮崎を美しくする人づくり」を定め、各部局が連携し、市町村や県民、事業者との相互連携による美しい宮崎づくりに関する施策を実施した。

重点施策1 景観による地域のブランド力向上

① 価値の高い景観づくり

() 内はH30年度実績

- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体が行う景観形成活動への支援：12団体(4) [写真①]
- ◆ 国立公園内におけるビューポイントの整備：2箇所(2) [写真②]
- ◆ 景観阻害要因（景観を阻害する樹木の伐採等）の改善：4市町村(3市)
- ◆ 宮崎県公共事業景観形成指針に基づく公共事業の実施：26件(24)
- ◆ 視点場又は沿道における景観の磨き上げ：2市5箇所(2市6箇所) [写真③]
- ◆ 景観計画を策定する市町村への支援：計22市町村策定済(18)



①植栽イベント（宮崎市広島通り）



②ビューポイントの整備（えびの高原）



③視点場の眺望の確保（日向市 馬ヶ背）

② 発信力の強化

() 内はH30年度実績

- ◆ 宮崎地域資源ブランドフォトコンテストの開催[◎]：受賞14作品 [写真①]
- ◆ ガーデンツリズム「宮崎花旅365」登録記念講演会、交流会の開催[◎]：1回 [写真②]
- ◆ Facebookによる情報発信：678いいね!、活動団体PR動画制作[◎]：1団体 [写真③]
- ◆ 未来に残したい美しい宮崎の風景の募集及び写真展の開催：1回(1)
- ◆ 県内2地域で日本遺産認定に向けた認定申請を実施(2)
- ◆ 県外の神楽公演を1回(1)、県外4大学(5)との連携講座を実施



①フォトコンテスト（最優秀賞）



②宮崎花旅365登録記念交流会



③活動団体PR動画制作（道の駅なんごう）

重点施策2 景観を生かした“おもてなし”

① 魅力ある地域づくり

() 内はH30年度実績

- ◆ こどものくにバラ園など観光地の景観の磨き上げ：7市町21箇所(10箇所) [写真①、②]
- ◆ 県北地域の体験型観光メニューの販売：50メニュー(26メニュー) [写真③]
- ◆ 農林漁家民泊を推進する地域協議会の取組への補助：3団体(4)
- ◆ 無電柱化の推進：5路線6工区(4路線4工区)



①市民ボランティアの活動(こどものくに)



②金ヶ浜園地ライトアップ(日向市)



③カヌー体験(延岡市 小川)

② 快適に観光できる環境づくり

() 内はH30年度実績

- ◆ 観光地づくりを行う市町村への支援：9市町村11件(12市町、3団体) [写真①]
- ◆ 地域住民や事業者が行う道路清掃・草刈りなどの道路美化活動の支援 [写真②]
クリーンロードみやざき推進事業協定締結：計191団体(185)
- ◆ 観光地の魅力を発信する施設の整備：1箇所 [写真③]
- ◆ サイクルガイドの養成Ⓞ：計85人



①電動自転車(レンタル)の導入(綾町)



②道路美化活動(西都市：記紀の道)



③観光交流施設の整備(串間市：都井岬)

③ ビッグイベントに向けた環境づくり

() 内はH30年度実績

- ◆ 沿道修景美化推進路線における花苗の植栽：33万本(33) [写真①]
- ◆ 地元住民によるおもてなしの景観づくりⓄ：1件 [写真②]
- ◆ 県及び事業者による空港花壇の植栽管理：8回(10) [写真③]
- ◆ 景観形成促進機構が行う景観啓発事業の実施：4団体(2)



①地域と協働した植栽活動(延岡インター線)



②おもてなしの景観づくり(南郷駅)



③空港花壇の植栽管理

重点施策3 宮崎を美しくする人づくり

① 気運の醸成

() 内はH30年度実績

- ◆ 美しい宮崎づくりに関する講演会を2回(2)、パネル展を5回(8)開催 [写真①]
- ◆ 美しい宮崎づくり大賞等の表彰：9団体(7) [写真②]
- ◆ 海岸愛護活動に取り組む団体の支援：6回(6) [写真③]
- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体登録制度の普及：計105団体登録(83)



①美しい宮崎づくりのつどい(宮崎市)



②美しい宮崎づくり大賞等表彰式



③海岸愛護活動(串間市市木浜)

② 未来の景観を担う人づくり

() 内はH30年度実績

- ◆ 市町村や景観形成促進機構による景観教室の開催 3市町5校(2市町4校) [写真①]
- ◆ 宮崎花旅365ガーデナー勉強会の開催⑩：2回 [写真②]
- ◆ 色彩の専門家など景観まちづくりアドバイザーを派遣：26回(15) [写真③]
- ◆ 環境講座・出前研修の開催：75回(63)



①景観教室(西門川小学校)



②宮崎花旅 365 ガーデナー勉強会



③景観まちづくりアドバイザー(色彩)の派遣

③ 連携体制づくり

() 内はH30年度実績

- ◆ 県民や事業者と活動団体の交流促進に向けたイベントの開催：3回(3) [写真①]
- ◆ 景観形成促進機構が行う景観啓発事業の実施：4団体(2) [写真②]
- ◆ 堤防の草刈り等の支援 河川パートナーシップ事業参加：695団体(678) [写真③]
- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体が行う景観形成活動への支援：12団体(4)



①活動団体交流会(都城市)



②活動団体と連携した花壇づくり(県造園緑地協会)



③自治会等による堤防の草刈り

2 今後の取組

- (1) 美しい宮崎づくり推進計画に位置づけられた「景観による地域のブランド力向上」をはじめとする3つの重点施策を展開する。
- (2) 知事をトップとする美しい宮崎づくり推進本部のもと、引き続き各部局が連携を図りながら、景観行政団体である市町村や、県民並びに事業者との、相互連携による美しい宮崎づくりを総合的に推進する。
- (3) 美しい宮崎づくり活動団体などの支援や、積極的な情報発信によって、県民の機運醸成を図り、『愛着と誇りの持てる「美しい宮崎」の創造と継承』を目指して取り組む。

(参考)「みやざき花いっぱいプロジェクト2020～工事現場に花を飾ろう～」
(PRチラシ)

みやざき花いっぱいプロジェクト2020
～工事現場に花を飾ろう～
の取組にご協力をお願いします!!!

○ 目的
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた本県を元気づける取組として、工事現場に花を飾る「みやざき花いっぱいプロジェクト2020～工事現場に花を飾ろう～」を実施します。

○ 実施内容
このプロジェクトにご賛同いただける公共工事の受注者の皆様に、工事現場において花苗を植えたプランター等を設置(※)していただきます。
・ 設置規模や場所、方法などは任意です。ぜひ地産地消をお願いします。
・ プランターに貼るシールを監督員から受注者に配布します。

また、花飾りの写真を撮影し、InstagramまたはFacebookにハッシュタグ #会社名 #工事名 #美しい宮崎づくり をつけて投稿をお願いします。(または、下記メールアドレスに送付でも可)
投稿写真は建設業のPR活動にも積極的に活用させていただきます。

(※) 当該工事が「現場環境改善対象工事」の場合は、現場環境改善費(仮設備関係)の「2.緑化・花壇」の対象になりますのでご活用ください。

○ 期間 令和2年7月1日から令和3年3月31日まで

○ 主催 宮崎県(環境森林部、農政水産部、県土整備部)
後援 宮崎県建設業協会、宮崎県舗装協会、宮崎県法面保護協会、宮崎県造園緑地協会、日本造園建設業協会宮崎県支部、宮崎県港湾漁港建設協会

○ 問い合わせ先
宮崎県県土整備部都市計画課 美しい宮崎づくり推進室 吉村、平山
〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号
TEL:0985-24-0041 E-mail: utukushii@pref.miyazaki.lg.jp

美しい宮崎づくり ホームページ
美しい宮崎づくり Facebook
美しい宮崎づくり Youtube チャンネル



工事現場での取組 (宮崎市)



工事現場での取組 (日之影町)



地産地消で門川高校から花苗(コリウス)の購入



工事現場での取組 (宮崎駅西口駅前広場)

別冊

台風10号の被害状況について（速報）

令和2年9月16日～
県土整備部

台風 10 号の被害状況について（速報）

道路保全課・河川課
砂防課・港湾課

【気象概況】

台風 10 号においては県北の山沿いを中心に猛烈な雨が観測され、渡川ダム（美郷町南郷）で最大時間雨量 64mm、最大 24 時間雨量 646mm、総雨量 735mm が観測された。

【公共土木施設の被害状況】

道路や河川などの公共土木施設の被害は、県が管理する施設で 24 箇所の被害額は約 15 億 3 千万円、市町村が管理する施設で 77 箇所の被害額は約 9 億 5 千万円、県全体で 101 箇所の被害額は約 24 億 8 千万円となっている。

県内の被害状況一覧表

単位：千円

管内	施設	県		市町村		合計	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
小計	道路	16	446,000	72	919,000	88	1,365,000
	河川	6	730,000	5	31,000	11	761,000
	急傾斜	1	50,000			1	50,000
	港湾	1	300,000			1	300,000
合計		24	1,526,000	77	950,000	101	2,476,000

注) 令和2年9月14日現在

【県の被害状況】

《道路》

県道上椎葉湯前線ほか 5 路線 16 箇所

《河川》

二級河川耳川水系耳川ほか 3 河川 6 箇所

《急傾斜》

椎葉村 ^{かなすび}鹿野遊地区 1 箇所（※急傾斜施設の被災のみ）

《港湾》

延岡港海岸 方財地区 1 箇所

【被災状況写真】

◇県道上椎葉湯前線（椎葉村）



◇耳川（美郷町西郷）



かなすび
◇鹿野遊地区（椎葉村）



◇延岡港海岸（延岡市）



令和2年台風10号による椎葉村鹿野遊地区の土砂災害について

砂防課

【被害状況】

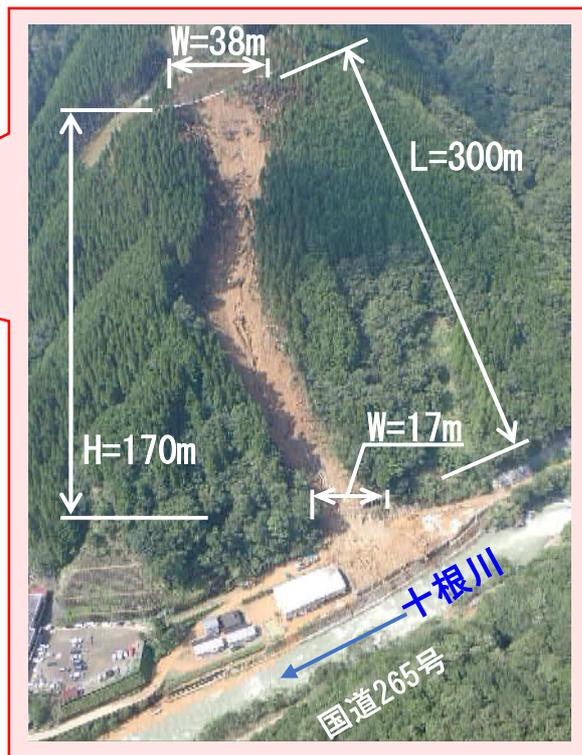
被災日時 : 令和2年9月6日(日) 20~21時

被災場所 : 椎葉村大字下福良(しもふくら)

人的被害 : 1名負傷

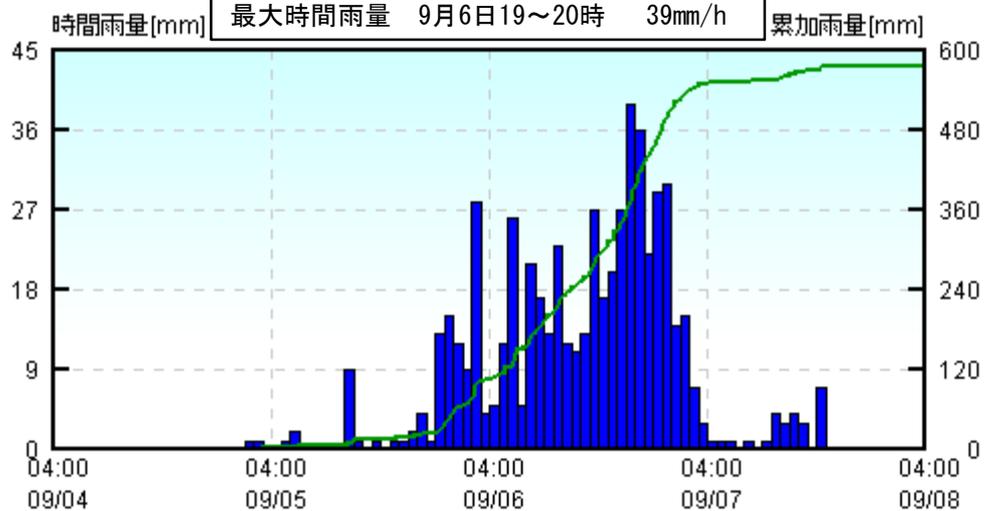
建物被害 : 住家全壊1戸、非住家2戸

※9月15日現在、4名が行方不明



【降雨状況(椎葉駐在観測所)】

9月5日2時~7日15時の総雨量 569mm
 9月6日20時までの累計雨量 394mm
 最大時間雨量 9月6日19~20時 39mm/h



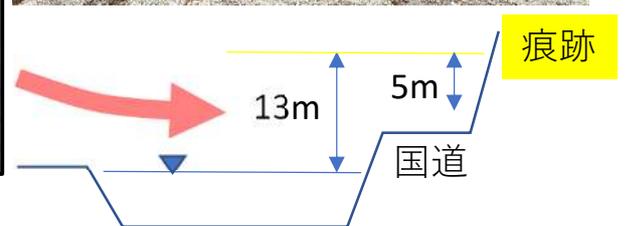
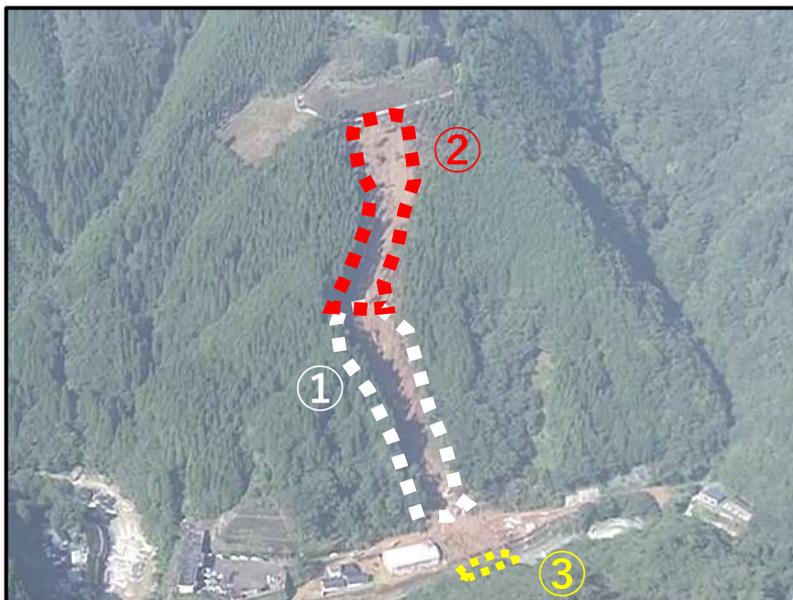
【土砂災害専門家（TEC-FORCE高度技術指導班）の技術的支援を要請】

○土砂災害専門家による現地調査（9月8日）



○発生メカニズム（現時点の想定）

- ①降雨に伴う地下水の集中によって斜面中腹部の土砂が崩壊
- ②中腹部崩壊に伴いその上部斜面にまで表層崩壊が拡大
- ③崩壊した土砂は対岸に達する



【今後の対応】

- ・ 現地の対策については県土整備部で対応中
- ・ 測量は日向土木事務所で実施済みで設計調査に着手済み
- ・ 対策事業及び復旧工法については、国と協議中